

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	計画書作成までの、ご家族様からの要望・スタッフからの情報収集が十分で無い。	ご家族様からの情報を更に集める。 各スタッフからの情報量を増やす。	ご家族様・Dr.を交えたカンファレンスがなかなか開催出来ないので、ご家族様来訪時に現状報告と共に要望を聞き出す。各スタッフからの小さな情報をもっと介護計画作成につなげる。	12ヶ月
2	35	BCPの訓練・研修が出来ていない	年2回の防災訓練と共に同時に行うか、個別で行うか決めていく	研修はeラーニングで可能。訓練は防災訓練と合わせて実施していく。	6ヶ月
3	26	介護計画の実施期間の職員への周知ができておらず、定期的な見直しが出来ていない。また、利用者の状況変化に迅速に対応した見直しが実施できていない。	介護計画の期間の明示と適切な時期での見直し	定期的なミーティングの開催	12ヶ月
4	2	感染症の有無に関わらず地域との交流が少なくなってきた。	法人代表者が自治会に加入しているので、積極的に地域の行事には参加していく。	地域の行事に参加する事で交流の機会を増やし、入居者の顔も覚えて頂く。地域の方でボランティア活動を通してイベントなどを行っている方に来て頂き、施設のレクリエーションを充実させる。	12ヶ月
5	36	入居者個々のプライバシーの保護について、まだ十分でない部分がある	職員全員が入居者のプライバシー保護の正しい知識を身に着け、ケアに活かす。	必要とされる研修の開催に取り組み、日程などの調整が難しい時は、書面や回覧での研修とし記録を残す。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。